



表紙・目次・はじめに

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-04-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 辻, 洋 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/16366">http://hdl.handle.net/10466/16366</a>



全員広報宣言：学長室からのメッセージ

しゃべるアンテナになろう

(2016年1月～2019年3月)

辻 洋

# 目 次

## はじめに

1. 学域初の卒業生（2016年1月～6月）
2. 選挙権が18歳以上に（2016年7月～12月）
3. 認証評価「研究活動」「地域貢献活動」で「きわめて良好」（2017年1月～6月）
4. 百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産の国内推薦に（2017年7月～12月）
5. 法人統合への動き（2018年1月～6月）
6. 大阪万博2025年が決定（2018年7月～12月）
7. 池上彰氏との対談（2019年1月～3月）



## はじめに

2015年4月に公立大学法人大阪府立大学の理事長・学長に任命され、4年間貴重な経験をした。一年目の一月にあったセンター試験の時に広報の担当者と話をする機会があって、「学長の考えや動きを知らせるためにfacebookで自分の想いを伝えたい」という相談をした。それまで個人のページで大学関係のことを書くと大学公式facebookページでシェアしてくれたこともあり、広報のWeb担当チームとしても新たな取り組みを支援してくれるという。実際、誤字・脱字のチェックだけでなく、リスクのある内容・表現についてもチェックしてもらえたので、非常に安心して情報を発信できた。

内容については、決定事項でなくても学内で意見が異なっている事項でも自由に自分の考えを書きたかったので、次のページ情報を付して、1月20日にサイトをオープンした。

「理事長・学長としての辻個人の想いや所感を発信していきますが、公立大学法人大阪府立大学および大阪府立大学の公式発表・見解を必ずしも表しているものではありませんのであらかじめご了承ください。」

当初は「数日に一度でも」と「日英併記で」ということを考えていたが、前者については2019年3月31日まで、一度も欠けることなく毎日情報発信した。後者については、当初そのようなことをしていたが、続かなかった。その代わりに大学facebookページとして、英語ページを開設することができた。

どれだけの方に見ていただけたかはわからないが、最終的には800人を超えるフォロワーが登録された。教職員だけでなく、卒業生、在学生、保護者、他大学の広報担当者、海外を含む個人的な友人など多様なフォロワーがいた。そのため、情報が誰向けのものか日々異なっていたと思う。ポストの内容によって少ない時でも300人、多いときには4000人以上にリーチした。

広報は、単に知らせるだけでなく、理解や協力を得られるようなお知らせであって、その結果としてメディアなどの目に止めることにより情報を広く世の中に伝えなければならない。双方向性も大切だ。だから、私は、府大関係者全員が府大・高専のアンテナであってほしいと思う。教職員はもちろん、学生も卒業生も保護者も府大に関係をもった全員がアンテナであってほしい。府大・高専の情報をキャッチするアンテナであり、その情報に

読者にとって価値があるようにして、ポストするアンテナであり続けてほしい。この思いから冊子のタイトルを「全員広報宣言：学長からのメッセージ～しゃべるアンテナになろう」とした。

記録を残すことは大切だと思うので、退任後の自由時間を利用して、学術情報センターのレポジトリに記録できるように電子ファイル（PDF）にとりまとめた。とりまとめの方針は次の通りである。

- (1) 日々の出来事を読むWebでは多数の写真を掲載していたが、3年強の記録をPDFにまとめると読むうえで負担感・冗長感があるので、思い切って削減する。
- (2) ビデオと三次元カメラで撮影した写真をPDFファイルに挿入することができないので削除する。
- (3) 日々の投稿では参考情報としてリンクを挿入していたが、時の経過とともにリンク先のページが消去されたものが少なくないので、最小限にして、原則削除する。
- (4) 編集集中に気づいた誤記、誤字、脱字については修正する。
- (5) 年月ごとにPDFのしおりを付ける。

記録を残すうえで、多大な労をとっていただいた広報課職員である皆藤昌利氏、遠藤正章氏には深く感謝している。記録を整理するうえで吉原美穂さんには大変お世話になった。ここに記して感謝する。

2019年5月 辻 洋